

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 連携中枢拠点都市として広域市町と連携し、産業振興や医療福祉・防災・環境・交通・教育・連携を促進されたい。特に、施設の機能分担や県との二重行政の解消を促進されたい。</p>	<p>「みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン」に示した「盛岡広域圏の中長期的な将来像」を達成するためには、広域圏全体と構成各市町の特長を生かしながら、経済成長や都市機能の強化、生活関連サービスの向上といったメリットの相互共有を図る必要があると存じております。現行ビジョンは令和2年度までを計画期間としていることから、第2期ビジョンの策定に向け、コロナ禍での影響や、SDGsの取組などを踏まえ検討していますが、各分野にわたる計画事業の着実な実施に向けて、関係市町との連携をより一層深めてまいります。</p> <p>また、県と市の合築推進や二重行政の解消につきましては、他都市での取組状況等を参考にしながら、引き続き、研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課）</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ ILC誘致の最終段階となっており関係者と緊密に連携を図り、国に働きかけを強めていただきたい。</p>	<p>ILCの誘致実現に向けては、岩手県や東北 ILC推進協議会などのほか、令和2年8月に発足した東北 ILC事業推進センターへ参画するなど、研究者や関係機関との連携を強めているところであります。令和2年6月に公表された次期欧州素粒子物理戦略において、欧州の素粒子物理学界が ILC建設に向けて協働する意向を表明したほか、8月には国際将来加速器委員会による ILC国際推進チームの設立が承認されるなど、国際的に活発な動きが見られますことから、引き続き、県などの関係機関と連携を図り、国や超党派の国会議員で組織される「リニアコライダー国際研究所 建設推進議員連盟」等へ直接要望活動を行いながら、誘致実現に向けた働きかけをしてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（国際リニアコライダー推進事務局）</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 10カ年での都市構想や、2040年代の各地域別の人口予測を作製・公表したうえでの長期的地域計画の策定、単年度決算では見えない中期的な決算の視点で市の施策を計画して頂きたい。</p>	<p>総合計画の基本構想の策定に当たっては、2040年までの長期にわたる人口推計を行うとともに、社会の潮流や普遍的な本市の特徴や魅力を踏まえ、10年以上先を見通すなど、長期的視点に立ちながら策定しております。</p> <p>一方で土地政策やインフラ整備など、20年から30年先を目標にしながら取り組む領域もあるものと存じておりますことから、各部門別において策定する個別計画や施策の立</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 石川啄木や新渡戸稲造など盛岡の先人の偉業を考慮して交流を図っていただきたい。</p>	<p>案に際しても、総合計画の方向性を踏まえるとともに、必要に応じて長期的な視点を見据えながら取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課)</p> <p>[教育委員会が回答]</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ ICTやAI, IOTの推進を踏まえ総合計画や各種計画に盛り込み早期の導入を図られたい。特に、定型・定量業務における効率化の推進を図られたい。</p>	<p>ICTやAI, IOTの技術の進展や活用が図られる中、これらの機能を活用した機器等の導入は、行政における市民サービスの向上や職員の業務効率化のほか、市民生活や産業活動などにおける課題解決に大きな効果をもたらすものと存じますので、総合計画の主要事業に位置付け、さらなる国の動向や先進事例の情報収集を行いながら、その推進に努めてまいりたいと存じております。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 市長と多様な市民が盛岡市のビジョンについて意見交換する機会を定期的に設けていただきたい。</p>	<p>これまで、市の長期的なビジョンである現総合計画の策定にあたりましては、市民参加を促進するため、市民の声アンケートやまちづくりアンケートなど各種アンケートのほか、市民討議会や市民意見交換会、子どもや若い世代を対象としたインタビューやワークショップなどを通し、あらゆる世代から様々な意見をいただいたところであります。</p> <p>また、同計画の推進にあたりましては、毎年度、3,000人の市民を対象としたまちづくりアンケートを実施し、意見をいただいているところであります。</p> <p>今後とも、市政推進懇談会やまちづくり懇談会も含め、様々な機会を通して意見聴取、意見交換に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課)</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ SDGsの理念を市の施策に反映していただきたい。</p>	<p>総合計画の目指す将来像は、SDGsの理念と方向性を同じくしておりますことから、理念を共有し、取組が推進されるよう、各施策や事業との関係性を明確に示し、理念が反映されるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【建設部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 内丸官庁街の再開発計画を策定して、県をはじめ各施設管理者との話し合いを始めていただきたい。</p>	<p>内丸官庁街につきましては、都市計画法に基づく「一団地の官公庁施設」を全国に先駆けて定め、市民の利便性や公務の能率の向上及び土地の高度利用が図られ、市及び県における政治経済活動の中心として発展してきたものと存じております。「盛岡広域都市計画区域マスタープラン」や令和2年3月に公表した「盛岡市立地適正化計画」を踏まえ、今後も中心商業・業務拠点を形成する地区としての位置づけが継続されるべきものと存じております。</p> <p>団地内の建物及び土地利用に関しては、今後の経年変化による建替えなどに応じて、各施設管理者と協議調整を図っていく必要性がありますことから、今後も情報収集に努めるとともに、適宜、国・県との協議調整を図ってまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課，都市整備部都市計画課・市街地整備課）</p>
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 盛岡城の再建をされたい。</p>	<p>盛岡城跡の歴史的建造物の再建につきましては、平成24年度策定の「史跡盛岡城跡整備基本計画」において、令和5年度から14年度までの第Ⅱ期計画として二階櫓や吹上門などの復元を、令和15年度以降を長期整備計画として天守（三階櫓）の復元を進めることとしておりますが、令和4年度までの第Ⅰ期計画の事業進捗が遅れておりますことから、今後、整備基本計画の見直しについて検討を進めるとともに、できるだけ早期の復元に向け、引き続き史資料の調査・収集に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課，教育委員会事務局歴史文化課，都市整備部公園みどり課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ